

2014年(平成26年)7月28日(月) NO 76号

K-PURO NEWS

【事業所】

◆ 社名	株式会社 ケイプロ	http://www.k-puro.co.jp
◆ 商号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆ 本社	埼玉県川口市芝塚原 2-3-11 エステートミア	TEL 048-261-3412
◆ 千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

【業務内容】



機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検工事から AED 駆旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/
NPO 法人	さいたま起業家協議会	http://www.saitama-kk.org/
公益社団法人	千葉東法人会青年部	http://www.chibahojin.jp/
一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
NPO 法人	日本危機管理学総研	http://www.kikikanri.jp/
公益財団法人	モラロジー研究所	http://www.moralogy.jp/

【応援団体企業】



ごあいさつ



マレーシア旅客機事故で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。

さて、3月の失踪事件から4か月、マレーシア旅客機が、今度はウクライナ上空で、親ロシア派によると見られるロケット弾に誤って撃ち落とされたと報道がありました。

しかし、TVや新聞の報道を観ていて、何か違和感を感じるのは私だけでしょうか？ 最近のクリミア半島を始めとするプーチン大統領の強気な行動から、プーチン氏を追い詰めるための陰謀説が最も適正な気がしてなりません。(あくまで個人的見解ですが) しかし、本当の真実は闇の中に…。決して解明はされることはないでしょう。

昔からこのような不可解な事件は数多くありますが、いずれも共通する点は、何も関係のない人々が巻き込まれ、命を落としているということです。

皆、一人一人は幸せになりたいと願っているのに殺戮を繰り返す愚行な人間が多いのが現実です。災難に巻き込まれないよう自己防衛力と危機意識を高めましょう！ 代表取締役 木戸 良樹

現代の偉人 古賀 稔彦 氏（柔道家）



男子柔道71キロ級の日本代表として送り出された、1988年のソウルオリンピックのこと。20歳にして初の五輪切符を手にした私は、優勝候補と目されていたのですが、蓋を開けてみれば3回戦でまさかの敗退。あまりの悔しさにただ呆然として試合会場を後にしました。日本に帰国すると、私を取り巻く環境が驚くほど一変していました。空港から出発するまではマスコミで散々取り上げられ、「頑張れ頑張れ」と声援を受けていた私が、一転して誹謗中傷の的となつたのです。

「古賀は世界で通用しない」「あいつの柔道はもう終わった」など、なぜそんなことを言わなければいけないのかとただただ憤慨するばかりでした。そして気づけば、私の周りからは潮が引くように誰もいなくなつたのです。自分はオリンピックの大舞台で負けて悔しい思いをしているのに、なぜそのことを誰も理解しようしてくれないのか。もう人間なんて誰も信用できない——。

この時、私は人間不信になつてもおかしくないくらいに激しく気持ちが落ち込み、とにかく人目につくのが怖くて、自分の部屋に閉じこもりました。



そんなある日のこと、何気なくつけていたテレビの画面に、オリンピックの総集編が流れ始めました。番組では華々しく活躍する選手たちの映像とともに、惨敗だった日本柔道の特集も組まれており、3回戦で敗退した私の試合も映し出されます。ところが次の瞬間、画面に釘づけになりました。なぜなら私が試合に負けた直後、カメラが観客席で応援していた両親を映したからです。おもむろに立ち上がった両親は試合会場を背にすると、日本から応援に駆けつけてくれていた人たちに向かって、期待に応えられなかつた私の代わりに深々と頭を下げていました。

もちろん、私にとって初めて見る光景です。中学で親元を離れてひたすら柔道に打ち込み、ほとんど顔を合わせることがなかつただけに、久しぶりに見た両親が謝っている姿に私は大きなショックを受けました。

心の変化はそれにとどまりません。いまの自分が無性に恥ずかしく思えてきたのです。

それまでは、「おれが練習して、おれが強くなつて、おれがオリンピックに行って、おれが負けて、おれが一番悔しいんだ」と思っていました。ところが両親の姿を見ているうちに、闘っていたのは自分一人ではなかつたことに気づかせもらつたのです。すると驚いたことに次々と私をサポート、応援してくれた人たちの顔が浮かんできました。例えばオリンピックに向けて練習相手になってくれた仲間がいました。

彼らは自分たちが試合に出られないのに、私のために何度も受け身を取ってくれました。

しかし、当時の自分はそれが当たり前のことしか受け止められませんでした。

また、たくさんの方からの声援や心のこもったお手紙を何通も頂戴しましたが、応援されることが当たり前と思える自分がいました。

ところがこうして少しずつ周りが見えてきたことで、自分の後ろにはこんなにもたくさんの人たちが一緒に闘ってくれている、だから安心して闘つていいのだと思えるようになったのです。そしてこれを機に、それまでの自分が嘘のように前向きになることができました。もう両親に頭を下げさせてはいけない。

そして自分をサポート、応援してくれた人たちにも絶対喜んでもらいたい。

そのためにはオリンピックで負けたのだから、次のオリンピックで金メダルを取つて恩返ししよう——。

この時に抱いたこの思いこそが、4年後のバルセロナオリンピックにおいて、怪我で苦しみながらも金メダルを獲得することができた大きな原動力になったのです。

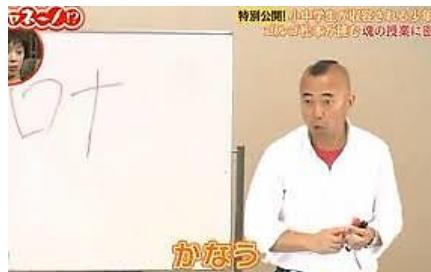
記事提供 到知出版社



今月の良い話 ゴルゴ 松本 氏（お笑い芸人）

3年前から各地の少年院で講演活動を行っているゴルゴ松本さん。

「漢字」を使った真剣な授業が感動的です。ゴルゴ松本の「少年院での魂の授業」



辛いことがあった時、人はグチをこぼす。マイナスな言葉、弱音を吐く。「吐」という字は、口へんにプラスマイナス。嫌なことは吐き出していい。でも、そこから成功する人、夢を実現する人は少しづつ変化していく。弱音は吐かない。ポジティブなことだけを言うようにする。

マイナスな事を取っていくと夢は「叶」う。

自分の思っていた到達点に少し足りないとthoughtたら、軌道修正しながら、最終的な目標は変えない。

糸余曲折しながら、遠回りしながら、ここまで行けばいい。これは危険だと思ったら回避する。

危険だと思ったら、逃げていい。「逃」は、しんじょうに兆し。

そして、また時間をおいて、しんじょうを手へんに変えて「挑」挑戦する。

「幸」と「辛」幸せでも、何かが欠けたら辛くなる辛くても、何かが加われば幸いになる。「苦」「困」「災」に「難」を加えると「苦難」「困難」「災難」こういうことが起こると不幸だと考えてしまう。

「難」が無い人生を「無難」という。無難な人生なんてありえない。

だから、「難」が有る人生。「有」「難」と書いて「有難」し。



「命」は、人を一叩き(ひとたたき)と書く。殴ったり蹴ったり、人を痛めつけることで命を感じる。

これは大間違い。寝てる時、無意識の時、今も叩き続けている心臓。心臓の一叩きの連続が命。

その命を命懸けで産んだのはお母さん。女性です。命の始まりは女なんです。

「女」が土「台」となって「始」まりとなる。俺ら男は、女人を粗末にしちゃ絶対ダメなんだ。

君らを産んだお母さんは命懸けで君らを産んだんだ。それは間違いない。

命懸けで産んだものが命なんだ。

人間はそれを何度も繰り返してきた。ここからは、皆が命を繋げていく。

ここから出たら、命を広げて行って下さい。心に響いたら、感動の輪を広げていって下さい。

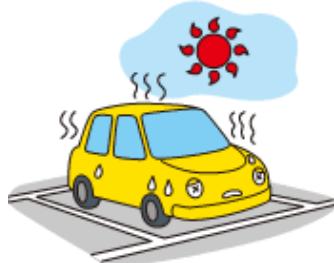
事件ファイル NO76 車内での爆発事故

暑いほど温度が上がる夏の車内。

スプレー缶やライターの爆発事故が散見されます。

外気温が34度でも、車内温度は50度になり、

ダッシュボードは70度の熱を持ちます。



(例)

- ◆ネイルカラーの瓶が破裂していた。
- ◆運転中に冷却スプレーを体に掛け、タバコに火を着けたら引火して大やけどを負った。
- ◆ガスライターをダッシュボードに置いておいたら破裂してフロントガラスが割れた。
- ◆未開封の炭酸飲料の缶が爆発した。



(注)

スプレー缶は可燃性ガスを使用しているものが多いので、使用の際は十分ご注意下さい。

ガスの比重は空気より重たいので、シート下にガスが滞留している恐れがあります。

スプレー使用後は、換気を十分に行って下さい。

プロ太の小話集 NO76 『賭け事』

「あんた！また賭事やってるんじゃないの？！」

妻のサトミはウンザリした態度で言った

「何言ってるんだ、もうキレイさっぱり足を洗ったよ！」と、夫のヒロシが返す

「今度こそ、本当に本当でしょうね！？」

「本当だよサトミ…。嘘だと思ったら俺が賭事をやめたかどうか賭けるかい？」



今月のK-PUROニュースいかがでしたか？

全国高校野球選手権の代表校が連日名乗りを上げています。その中で石川県の決勝が凄かった。9回表が終わった時点で、小松大谷が星陵に8-0と大きくリード。しかし星陵は、9回裏の攻撃でなんと8点差を覆し、逆転

サヨナラ勝ちをやってのけました。こんなドラマが現実に起こるなんて…。

さて、千葉県代表は、市原市の「東海大望洋高校」が初出場。私が高校生のころは、「東海大精華」という女子校でした。実家のすぐ近くの学校ですので、親近感があり応援したいと思います。

それにしても東海大系列は野球が強いですね。

注:プロ太とは、写真のK-PURO番犬です。(体長10メートル・体重1トン・無敵無敗)